

あなたの能力は何？—社会人基礎力—

現代社会の中で生きていくために求められる力を知ろう

「社会人基礎力」とは、経済産業省によって「職場や地域社会の中で多様な人々とともに仕事を行っていくうえで必要な基礎的な能力」と定義された「前に踏み出す力」、「考え抜く力」、「チームで働く力」の3つの能力。社会で求められる力の考え方のひとつとして知っておこう。

「社会人基礎力」【3つの能力／12の能力要素】

「職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な能力」として定義（2006年 経済産業省）。

<p>前に踏み出す力（アクション）</p> <p>～一步前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組む力～</p>  <ul style="list-style-type: none"> 【主体性】物事に進んで取り組む力 【働きかけ力】他人に働きかけ巻き込む力 【実行力】目的を設定し確実に行動する力 	<p>考え抜く力（シンキング）</p> <p>～疑問を持ち、考え抜く力～</p>  <ul style="list-style-type: none"> 【課題発見力】現状を分析し目的や課題を明らかにする力 【計画力】課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力 【創造力】新しい価値を生み出す力
<p>チームで働く力（チームワーク）</p> <p>～多様な人々とともに、目標に向けて協力する力～</p>  <ul style="list-style-type: none"> 【発信力】自分の意見をわかりやすく伝える力 【傾聴力】相手の意見を丁寧に聴く力 【柔軟性】意見の違いや立場の違いを理解する力 【状況把握力】自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力 【規律性】社会のルールや人との約束を守る力 【ストレスコントロール力】ストレスの発生源に対応する力 	

今、社会で求められている力【人生100年時代の社会人基礎力】

「人生100年時代」に突入し、これまで以上に長くなる個人の企業・組織・社会との関わりの中で、ライフステージの各段階で活躍し続けるために求められる力を「人生100年時代の社会人基礎力」と新たに定義しています（2018年 経済産業省）。

社会人基礎力の3つの能力／12の能力要素を内容としつつ、能力を発揮するにあたって、自己を認識してリフレクション（振り返り）しながら、目的、学び、統合のバランスを図ることが、自らキャリアを切りひらいていく上で必要と位置づけられています。

「人生100年時代の社会人基礎力」

